



# 市史へんさん

第223号

平成29年10月1日  
小松市史編纂事務局  
へんさんだより



秋の日差しが心地よく、すがすがしい季節を迎えております。衣替えの頃となり、長袖姿が目立ち、季節が進んだことを実感します。秋といえば、読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋…、過ごし方も様々ですね。皆さんは、どんな秋を過ごされますか？

さて、先月10日の「市史講座」には、多数の方にご参加いただきありがとうございます。「中世の那谷寺」という難しいテーマではありましたが、開創1300年の歴史の一端を理解できたのではないかと思います。次回も楽しみにお待ちしております。

## 第78回 市史講座 講師：室山 孝氏

(石川県立図書館加能史料調査委員)

### 「那谷寺—知られざる中世の歴史—」



会場：小松市公会堂

9月10日(日) 参加人数 71名

那谷寺は、今年、白山と共に、開山1300年を迎える。今ある現状の姿は、近世に入り前田利常によって再建されたもので、それ以前の中世の頃の姿はあまり知られていない。今回は、この時代の文献史料を紐解き、中世の那谷寺の姿を探ってみた。

白山周辺の地域では、奈良時代の頃から小さな規模の寺が次々と活動し始め、一方で、白山信仰が広く行き渡ったことから、白山宮グループが組織化された。すなわち仏教界の権威者であった比叡山延暦寺と結びつき、ほとんどの寺院が天台宗に帰依した。那谷寺もまた延暦寺との結びつきを求められ、天台宗に属し、こうして白山系の寺社は、白山三ヶ寺、白山五院、中宮八院に組織化され、この地域での勢力を確固たるものにした。

ところが南北朝期になると、那谷寺は幕府(北朝)方の富樫高家と結び、南朝方の中宮八院との争いに勝利し、那谷寺が中宮系の基盤を継承、南加賀の白山系寺院の代表的存在となった。これを機に、真言密教へと改宗、醍醐寺金剛王院との関係を深めていった。

15世紀に入ると、醍醐寺からの門跡の下向があり、灌頂(法事)を行うなど布教活動が活発化、子院もでき、那谷寺は代表格としてその組織を強化した。この頃に那谷寺産の瑪瑙提供の話が伝わる。大内義隆が那谷寺産瑪瑙20個を所望したが、5個のみ送ったことが文献に載っている。

16世紀には、一向一揆の鎮圧が始まり、朝倉軍が加賀、越前に侵攻してくる。那谷寺は朝倉景隆の時に、焼き討ちされ、末期には織田軍の加賀侵攻に遭い、那谷寺は衰退の一途を辿ることになる。

#### 市史講座アンケート結果(60名回収)

##### 【講座はいかがでしたか？】

- ・ ほぼ理解できた 28人
- ・ 勉強になった 28人
- ・ 分かりやすかった 8人
- ・ 難しかった 7人
- ・ また是非参加したい 8人

##### 【年齢】

- ・ 80代以上 8人
- ・ 70代 25人
- ・ 60代 17人

##### 【性別】

- ・ 男性 55人
- ・ 女性 12人

##### 【ご感想】

- ・ 身近な歴史に触れるよい機会でした
- ・ 那谷寺の歴史が具体的に示されよかったです
- ・ 資料が丁寧で、理解しやすかった
- ・ 家に帰って資料を何回も読もう
- ・ 内容が非常に豊富
- ・ 多方面から那谷寺を知ることができた
- ・ 那谷寺開山1300年にふさわしい内容

##### 【ご希望】

- ・ 石の文化、地学系が知りたい
- ・ 中世の地方豪族の歴史について学びたい
- ・ 御幸塚城など城砦を紹介してほしい



# 第79回 市史講座 「木場潟の成り立ち」

講師：小岩 直人氏  
(弘前大学教授・小松市史専門委員)

日時：平成29年11月12日(日)

午前10:00～11:30

会場：小松市公会堂4階 大会議室

受講料：無料(事務局まで予約必要)

今から約7000年前の縄文時代前期、木場潟はまだ海の中にあった。縄文時代後期になると、冷涼期を迎え海の後退が進んだ。更に弥生時代の前中期には、海面の後退がピークに達し、約2000年前に加賀三湖が形成された。しかし、その形成の順番や変遷ははっきりわかっていない。その謎を解くプロジェクトが昨年度から始まった。その研究で明らかになりつつある木場潟の歴史について紹介する。

## <事務局9月の活動状況>

- ・9月1日(金) 「榊原守郁史記」調査(金沢河内山家)
- ・9月6日(水) 教育関係調査(板津中学校)
- ・9月7日(木) 神社関係資料調査(石川県神社庁)
- ・9月10日(日) 市史講座
- ・9月12日(火) 教育関係調査(御幸中学校)
- ・9月13・14日 庭園実測調査(法師旅館)
- ・9月15日(金) 教育関係調査(国府中学校)
- ・9月15日(金) 社会福祉関係資料調査
- ・9月17日(日) 洪水記録調査(埴田町徳橋神社)
- ・9月22日(金) 庭園実測調査(安宅町清水家)
- ・9月28日(木) 近現代部会
- ・9月28・29日 庭園実測調査(東酒造)



## <事務局10月の活動予定>

- ・10月2日(月) 連合軍最高司令部関係資料調査  
(月津小学校)
- ・10月3日(火) 教育関係調査(中海中学校)
- ・10月4日(水) 教育関係調査(安宅中学校)
- ・10月4日(水) 教育関係資料撮影(玉川図書館)
- ・10月13日(金) 教育部会
- ・10月15日(日) 考古部会
- ・10月19日(木) 建築部会



## <10月のカレンダー>

| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1   | 2   | 3   | 4   | 5   | 6   | 7   |
| 8   | 9   | 10  | 11  | 12  | 13  | 14  |
| 15  | 16  | 17  | 18  | 19  | 20  | 21  |
| 22  | 23  | 24  | 25  | 26  | 27  | 28  |
| 29  | 30  | 31  |     |     |     |     |

は小松市史編纂事務局が閉室しています。

小松市史編纂事務局(小松市立図書館2階)

・住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町19 ・TEL 0761(24)5315 ・FAX 0761(22)9763

・E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp

・URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>